

お客様各位、パートナー様/リセラー様各位、

2024年9月27日

ウィズセキュア株式会社

E-mail : japan@withsecure.com

URL : http://www.withsecure.com/ja_JP/

ビジネススイツ 15 製品のサポート終了 (EOL) とアップグレードや移行オプションのお知らせ (リマインド)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃よりウィズセキュア製品をご利用・ご販売いただきまして、誠にありがとうございます。

ビジネススイツ 15 製品に含まれる製品のサポート終了 (EOL) について、再度以下のとおりにご案内いたします。

本メールは以下の対象製品のライセンスをお持ちのお客様、ならびにパートナー様/リセラー様へご案内しております。

既にアップグレード済みの場合には、本書は無視してください。

なお、前回、2024年8月28日にご案内させていただいたお知らせのリマインドとなります。また、2024年08月09日に行った「WithSecure ビジネススイツ v16 へのアップグレードに関するウェビナー」の資料を再度ご案内いたします。

弊社のサポート終了 (EOL) ポリシーに従い、2024年9月30日に弊社のオンプレミス用ソリューションの複数の古いバージョンのサポートが終了し、機能が停止することをお知らせするためにご連絡いたします。いくつかの重要な変更が予定されています。管理者様が認識しておく必要がある代替ソリューションについては、このコミュニケーションの後半で詳細を説明します。

<今回のご案内にての変更内容>

従来はビジネススイツ 15 製品に含まれる製品のサポート終了 (EOL) の 2024年9月30日以降は f-secure.com ドメイン下のサービスへのすべてのネットワークアクセスは機能しなくなる、例えばパターンファイルの更新ができなくなるとお伝えしておりましたが、この期限を 2024年12月31日まで延長することにいたしました。ただし該当製品のサポート終了 (EOL) の日程変更はなく 2024年9月30日となりますので 2024年10月1日以降は弊社サポートセンター問い合わせの受け付けを停止しますのであらかじめご承知おき下さい。

変更の背景

2022年3月、F-Secure は WithSecure として取引を開始しました。2022年7月1日、WithSecure と F-Secure は法的に別会社となり、分離後の期間限定で一部のリソースを共有することに合意しました。

2024年12月31日、WithSecure と F-Secure は完全に独立して運用を開始し、f-secure.com ドメイン下のバックエンドサービスを含むこれらのリソースを共有できなくなります。

2024年12月31日以降には何が起こるでしょうか？

f-secure.com ドメイン下のサービスへのすべてのネットワークアクセスは機能しなくなります。これには、Security Cloud とアップデートサーバが含まれますが、これらに限定されません。
また、EOL の 2024年10月1日以降、弊社サポートセンターへのサポート終了製品の問い合わせの受け付けは行えません。

バージョン 15 およびそれ以前のバージョンのすべてのオンプレミスソリューションは機能しなくなります。エンジンとデータベース（パターンファイル）は更新されなくなり、クラウド検索も機能しなくなります。（既にバージョン 14 およびそれ以前のバージョンのサポートは終了しています）

2024年12月31日以降に影響を受ける製品

対象製品をご利用のお客様はサポート終了日までに最新バージョンへのアップグレード、もしくは、Elements 製品への切り替えを行ってください。

製品名（プレミアム版も含まれます）	製品の最新バージョン
クライアントセキュリティ V15.X (Client Security 15.X)	16.01
クライアントセキュリティ Mac V15.X (Client Security for Mac 15.X)	16.00
Microsoft Exchange & XenApp セキュリティ V15.X (Email & Server Security 15.X)	16.00
Windows サーバ セキュリティ V15.X (Server Security 15.X)	16.01
ポリシーマネージャ V15.X (Policy Manager 15.X)	16.02
ポリシーマネージャ Linux V15.X (Policy Manager for Linux 15.X)	16.02
ポリシーマネージャプロキシ V15.X (Policy Manager Proxy 15.X)	16.02
ポリシーマネージャプロキシ Linux V15.X (Policy Manager Proxy for Linux 15.X)	16.02
Linux Security 64	自動更新のため対応不要 なお、必要に応じて下記 KB で情報を更新します。

() は英語表記時の製品名
プレミアム版がある製品はプレミアム版も含まれます。

注意：上記のバージョン 15 の各製品は **2025年12月31日**以降、弊社スケジュールにて事前のご通知無しにエンジンとデータベース（パターンファイル）の更新が停止され、クラウド検索も機能しなくなります。

エフセキュアのブランドの 14 以前のバージョンのビジネススイートは既に EOL であり、バージョン 15 と同様に 2024年12月31日 で利用できなくなります。
なお、バージョン 12 以前の製品は特に、既にパターンファイル配信を行っておりません。
速やかにバージョンアップや Elements 製品への移行をご検討ください。

対応すべき選択肢

クラウド製品である WithSecure Elements 製品への移行（該当する場合）

WithSecure Elements 製品は、新しいバックエンドサービス（WithSecure ドメイン）を使用するように自動的に切り替わり、バックエンドの変更が簡素化されます。該当する場合は、すべてのお客様に WithSecure Elements 製品ファミリーの同等の製品に移行することをお勧めします。なお、Elements 製品（クラウド管理製品）へマイグレーションされるお客様へのお得なキャンペーンを展開中です。EDR も割引価格にて導入可能ですのでご検討いただければと思います。詳細は以下リンクをご参照下さい。

<https://www.withsecure.com/content/dam/with-secure/ja/resources/2024-05->

オンプレミス製品の最新バージョンへのアップグレード

WithSecure は、影響を受けるオンプレミス製品の新しいバージョンをリリースしております。Elements 製品ファミリーに同等の製品がないお客様、または何らかの理由で移行できないお客様は、機能を維持するために現在のオンプレミスのソリューションを最新バージョンに更新する必要があります。

これらの新しいバージョンでは、f-secure.com ドメインの下ではない新しい専用の withsecure.com ドメインのバックエンドサービスが使用されます。

f-secure.com および関連サービスへのネットワークレベルでのアクセスを許可しているパートナーまたは顧客は、これらのエントリをリンクされたナレッジベースの記事にリストされている適切なエントリに置き換える必要があることに注意してください（下記を参照）。

パートナー様が行うべきこと

パートナー様ができる最も重要なことは、WithSecure によって新しいバージョンがリリースされたら、パートナー様とその顧客がタイムリーに更新できるようにすることです。また、ナレッジベースに記述されている技術的な変更にも従う必要があります。

製品名以外の技術的な変更

弊社製品のソリューションがオペレーションのために接続する多くのバックエンドサービスには新しい DNS 名が付けられ、これらのサービスへのアクセスを許可するように構成されているファイアウォール設定は更新する必要があります。

DNS 名を含むこれらのサービスの詳細については、次のナレッジベース (KB31208) 記事を参照してください。この記事は随時更新される可能性があるため、パートナー様、および、お客様には今後使用するためにブックマークすることをお勧めします。

英文

<https://community.withsecure.com/en/kb/articles/31208-network-addresses-for-withsecure-on-premise-products>

和文

<https://community.withsecure.com/ja/kb/articles/31208-withsecure-オンプレミス製品のネットワークアドレス>

新バージョンへのアップグレードについて

対象製品をご契約中のお客様は、契約期間中は同一製品の新しいバージョンを追加費用無しでご利用可能です。

現在のご契約情報を再度ご確認ください、契約の更新をご検討いただけますようお願い申し上げます。

2024年8月9日開催の「WithSecure ビジネススイーツ v16 へのアップグレードに関するウェビナー」資料

資料の DL リンクは以下の通りです。

- ・ [ウェビナー動画_20240809](#)
- ・ [ウェビナー資料_20240809](#)
- ・ [QA表](#)

FAQ

Q1. 従来のビジネススイート製品では EOL を過ぎてもサポートセンターへの問い合わせ出来ない

だけで、パターンファイルの提供は継続され、製品としては機能していました。今回もバージョン 15 製品を継続して使用できますか？

A1. 残念ながら今回は別です。本書の冒頭にも記載しましたが、エフセキュア社とウィズセキュア社の分社化に伴う法律上の物理的な制約が発生します。このため、バージョン 15 およびそれ以前の製品はエフセキュア・ブランドのクラウドサービスを利用するため継続利用はできません。

ただし、これは製品を強制的に使用できなくするものではありません。しかし、バージョン 15 用のパターンファイルの提供やバージョン 15 が利用するセキュリティ・クラウドのクラウド上のサービス等が順次利用できなくなります。このため、製品としては動くかもしれませんが、ある時期から古いパターンファイルのままとなり、セキュリティ製品としてのセキュリティレベルが維持できなくなります。従って、速やかにバージョンアップをお願いします。

Q2. バージョン 15 から 16 への切り替えを行います。バージョン 15 の台数が多いため、**2024 年 12 月 31 日**までにすべてのバージョン 15 製品のバージョン 16 への移行が間に合わない可能性があります。この場合に何か救済策はありますか？

A2. 法的な対処のため、バージョン 15 のサポートの延長はありません。

2024 年 12 月 31 日以降のバージョン 15 用パターンファイルやバージョン 15 用クラウドサービスは弊社スケジュールにて事前の通告なしに順次提供が停止されます。9 月 30 日までに移行が間に合わない場合、弊社営業に早めに移行状況をご相談ください。個別状況を鑑みて本社との交渉を行います。しかし、年内のサービス提供を保証するものではなく、あくまでも交渉を試み、その交渉結果次第であることにご注意ください。この場合でも 2025 年以降は交渉の余地がないことにもご注意ください。

Q3. Linux Security 64 は自動更新なので、ビジネススイートのバージョン 16 になっても特に何もする必要はありませんか？

A3. 基本のご認識のとおりです。

なお、ポリシーマネージャのバージョン 16 にて、新規 Linux Security 64 を新規インストールする場合、ポリシーマネージャのバージョン 16 用の新しい jar ファイルが Linux Security 64 に用意されていることにご注意ください。ポリシーマネージャのバージョン 15 の jar ファイルやそれで作成した Linux Security 64 インストーラは利用できません。また、ポリシーマネージャ管理下であれば、ポリシーマネージャをバージョン 16 にする必要があります。

非インターネット環境でも、ポリシーマネージャのバージョン 16 で提供する定義ファイル更新ツールを利用する必要があります。詳細は以下の解説書ページをご参照ください。

アップデートアーカイブを使用して製品を手動で更新する

https://www.withsecure.com/userguides/product.html#business/linux-security-64/latest/ja/task_C981EA32C11548D9B9664D09D3795074-latest-ja

■備考

各製品のサポート期限につきましては、以下の弊社ホームページをご参照ください。なお、情報は適宜更新されます。

法人向けライセンス製品

<https://www.withsecure.com/jp-ja/support/product-lifecycle-announcements>

注意:

上記英文ページでは Linux ゲートウェイ (英語名 Internet Gatekeeper) のサポート終了が 2021 年 6 月 30 日と記載されていますが、日本は対象外です。日本での Linux ゲートウェイのサポート終了日は 2024 年 12 月 31 日です。

現在のご契約情報をご確認いただき、契約の更新をご検討いただけますようお願い申し上げます。

ご不明な点については、弊社代表アドレス<japan@withsecure.com>宛にお問い合わせください。

本メールは配信専用アドレスとなります為、本メールに直接返信頂く事はご遠慮ください。
お問合せにつきましては、以下の各お問い合わせ窓口をご利用ください。

--- 【お問い合わせ】 -----

ウィズセキュア株式会社

■ 申請等に関するお問い合わせ窓口（営業代表）

E-mail : japan@withsecure.com

■ ライセンス更新契約についてのお問い合わせ窓口

E-mail : japan@withsecure.com

■ 技術的なお問い合わせ窓口

弊社サポートセンター

お問い合わせフォーム:

<https://www.withsecure.com/jp-ja/support/contact-support/email-support>

■ 製品一般情報 URL

<https://www.withsecure.com/jp-ja/home>

■ 製品サポート情報 URL

<https://www.withsecure.com/jp-ja/support>

■ 配信停止や送信先アドレスの変更をご希望の場合

弊社代表 E-Mail japan@withsecure.com

2024 ウィズセキュア株式会社. All Rights Reserved.

*ウィズセキュアの社名、ロゴ、製品名は WithSecure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

このご案内はお客様ご利用のサービスに関連する重要なお知らせのため、お客様のメール購読の設定に関係無く送信しております。